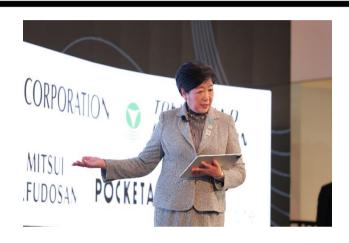


TiB Glebal Day 2025

Discover the Highlights of SusHi Tech Tokyo2025 小池都知事発言【プレスキット】



1月30日 (木)、「TIB Global Day 2025 winter」のメインセッション「Discover the Highlights of SusHi Tech Tokyo 2025」に小池都知事が登壇し、SusHi Tech Tokyo 2025(以下、「STT2025」という。)」に関する新情報を発表しました。

○登壇日:2025年1月30日(木)

○イベント名: TIB Global Day 2025 winter

〇会場: Tokyo Innovation Base (東京都千代田区丸の内3-8-3)

○発言概要

- (1) SusHi Tech Tokyo のさらなるバージョンアップ
- (2) 目指す未来の都市像についてオープンな議論を展開
 - ① 未来の都市像を議論する多様なスピーカー
 - ② スペシャル・コンテンツ「Focus on」
 - ③ 未来体験パビリオン
 - ④ 学生メンバーITAMAE
- (3) イノベーションの創出やスタートアップの成長につながる新たな出会い
 - ① 多様なパートナーの参画
 - ② 500 名の海外 VC の来場を見込む
 - ③ 前回よりスケールアップし、さらに実りあるイベントへ



OSusHi Tech Tokyo2025 について

"Sustainable な都市を High Technology で実現する"(Sustainable High City Tech Tokyo = SusHi Tech Tokyo)をコンセプトに世界中からスタートアップ、投資家、大企業、都市、学生など、多様なプレイヤーが集まる、アジア最大級のスタートアップ・カンファレンスです。

・日程 ビジネスデイ:2025年5月8日(木)、9日(金)

パブリックデイ:2025年5月10日(土)

・会場 東京ビッグサイト (東京都江東区有明 3-11-1) ほか

(1) SusHi Tech Tokyo のさらなるバージョンアップ





Discussions on the future vision for cities

Encounters for innovation and startup growth

- ・昨年、二度目にしてアジア最大のスタートアップ・カンファレンスの一つとなった SusHi Tech Tokyo。Sustainable な都市を High Technology で実現するため、世界中の人々が集まり、議論し 行動に移していきます。
- ·SusHi Tech Tokyo を語る上で、二つのポイントを強調したいと思います。
- ・一つは、めざす未来の都市像について、オープンに議論すること。
- ・もう一つは、イノベーションの創出やスタートアップの成長につながる新たな出会いをより多く 生み出すこと。
- ・今年の SusHi Tech は、さらなるバージョンアップを図ります。

(2) 目指す未来の都市像についてオープンな議論を展開

① 未来の都市像を議論する多様なスピーカー

SusHi Tech Tokyo 2025 への登壇が決定したスピーカーが新たに発表されました。日本を代表する企業からの登壇のほか、Breakthrough Energy の Vice President である Ashley Grosh 氏など、海外スピーカーについても続々決定しています。

今回発表されたスピーカーの詳細については以下の通りです。



Ajibike Jimoh
Isopa Consulting Limited
Impact Investment Program



Arisa Ema
Tokyo College,
The University of Tokyo
Associate Professor



Ashley GroshBreakthrough Energy
Vice President



Caroline Winnett
Berkeley SkyDeck
Executive Director



Christophe Jurczak

Quantonation

Managing Partner



Hiroki Koga
Oishii Farm
Corporation
Co-Founder & CEO



Jerry OCHE
Zowasel
CEO



jiwon bang moty CEO



Katsuhiko Hibino
Tokyo University of the
Arts President



Lisa Lambert
Quantum Industry
Canada (QIC)
Chief Executive Officer



Masayoshi Terabe
Deloitte Tohmatsu
Consulting LLC
Chief of Quantum
Technology



Murat Aktihanoglu
Remarkable Ventures
Climate
Managing Partner



Nao Fuwa

Japan International

Cooperation Agency

Expert on Startup Ecosyste



Ren ItoSakana AI
Co-Founder COO



Simone Severini
Amazon Web Services (AWS)
General Manager, Quantum
Technologies



Stephy Deng Adofaer CEO



Takahiro AnnoManagement

Machine, Inc.



Takeshi ChinoBinance Japan Inc.
General Manager for



Taro Shimada
Toshiba Corporation
Representative Director,
Corporate Officer,
President and CEO



Tomosaku Sohara NordicNinja VC Managing Partner



Yutaka Matsuo

Department of Technology

Management and Strategy, Graduate

School of Engineering / Artificial

Engineering Research Center,

The University of Tokyo Professor

② スペシャル・コンテンツ「Focus on」

SusHi Tech Tokyo では、"旬"の技術領域などに焦点を当て、著名人や実務家・研究者などによる多様なセッション、優れた技術を持つスタートアップや大企業の出展・ピッチ、先端技術の展示やデモなどをパッケージにしたスペシャル・コンテンツ「Focus on」を新たに展開します。

STT2025 の Focus on は、「AI(人工知能)」、「Quantum(量子技術)」、「Food Tech(食)」となることが発表されました。



- ・SusHi Tech Tokyo 2025 は、より深いレベルでの洞察や人々の交流を促すために、ホットな3つのテーマにフォーカスを当てます。
- ・一つは、AI。自動運転やロボットなど、実物が AI で動くという世界が目前に迫る中、私たちの生活や都市がどう変わっていくのか。
- ・二つ目は、Quantum。異次元の性能を持つ量子計算がもたらす未来の社会について。
- ・三つ目は、Food Tech。全ての人々の胃袋を満たし、かつ、「おいしい」を実現する"食"のあり方を議論します。

<解説>Focus on について

AI(人工知能)

~ 社会実装の先にあるものとは~

- AIの進化は著しく、テキスト・画像などのデジタル 世界から自動運転やロボットなどリアル世界での 実装が目前に迫っている
- この動きが都市や市民生活をどう変え、どう活かしていくべきなのかを展望する

 ない
 中藤錬 (Sakana AI COO)

 4
 中藤錬 (Sakana AI COO)

✓ 独自のAI技術でサービス展開する国内 外SUを集めたゾーン展示 等

Quantum(量子技術)

~ 未来のゲームチェンジャー ~

- AIの進化を支える技術とされ、実用化に向けた ブレイクスルーが起こりつつある量子技術
- SU等による研究・開発の最新動向や、スパコン をはるかに超えた超高速計算が「当たり前」となる未来など、多面的に議論を展開

島田太郎 (東芝CEO)
Simone Severini (AWSの研究者)
Christophe Jurczak (量子SUのVC) 等

- ✓ 量子コンピューター模型の展示
- ✓ 量子技術の実装・商用化に向け 開発を進める国内外SUの出展

Food Tech(食)

~ 100億人に豊かな食を ~

- 世界的な人口増加や食糧不足、環境負荷等、 人類は深刻な状況に直面する一方、"食"は人々 の生活に幸福をもたらす
- 地球に優しく、おいしく、ヘルシーな食と農のあり方について、サプライチェーンを俯瞰した議論を展開

古賀大貴 (Oishii Farm CEO) 不破直伸 (JICAナイジェリア) その他 国際機関関係者 (調整中)

- ✓ SUが供給するサステナブル食材を 調理したフードの提供
- ✓ サプライチェーンの上流から下流まで 多様な国内外SUの出展 等

※ セッションや展示の内容等は調整中のものであり、 今後変更する可能性があります。

③ 未来体験パビリオン

東京都では、ベイエリアを舞台に持続可能な未来の都市モデルを創造する「東京ベイeSGプロジェクト」を推進しています。この取組を発信し、多くの方に未来を体感していただくため、パビリオンを設置します。



・楽しむことも忘れてはいけません。未来の都市を楽しく体験できるゾーンでは、アニメの世界から抜け出した超大型ロボットが皆様をお待ちしています。もちろん操縦できます。

<解説>未来体験パビリオンについて

パビリオンでは、最先端テクノロジーを駆使した体験コンテンツを展開するとともに、 パブリックデイ(5月10日)には、ステージイベントやワークショップを実施します。





【パビリオン イメージ図】

(1) コンセプト

「Tokyo's Dream」~未来の東京の夢を描こう~

- (2) 体験コンテンツ 6つのテーマで体験コンテンツを展開(予定)
 - ・ロボット 大型ロボットの操作体験
 - ・モビリティ 伝統とテクノロジーが融合したモビリティ「ツナグルマ」
 - ・エネルギー 様々な再生可能エネルギー技術の展示
 - ・ファッション サステナブルなファッション展示
 - ・フード 最新のフードテック体験
 - ・エンタメ 脳の反応を可視化する技術体験
- (3) 未来の技術をテーマにしたステージイベント (パブリックデイ) テクノロジーとスポーツを融合したエンターテインメントショー
- (4) ワークショップ (パブリックデイ)

画像生成AIを使った建築デザイン体験



【未来体験コンテンツ イメージ】

【参考】 東京ベイ eSG プロジェクトについて

東京都では、ベイエリアを舞台に、50年・100年先を見据えて、「自然」と「便利」が融合した持続可能な都市を構想する「東京ベイ eSG プロジェクト」を推進しています。

https://www.tokyobayesg.metro.tokyo.lg.jp/

④ 学生メンバーITAMAE

STT は、挑戦する学生を応援し、その成長を後押しする場でもあります。STT の運営に関わる学生メンバー"ITAMAE"の成長を引き出すとともに、同世代の学生に「刺激」を与え、起業や世界への興味・関心につなげていきます。





イベントでは、リーダーの高田さんが登壇し、 意気込みを語った。

- · SusHi Tech は、未来の都市の主役である若者のためのイベントでもあります。
- ・学生メンバー「ITAMAE=Innovative Technology Academic MAEstro」のプロジェクトは、セッションやピッチの企画などを通じて、成長の重要な機会を提供します。
- ・週末にはパブリックデイを開催し、多くの子どもや若者をお招きします。

<解説>ITAMAE プロジェクトのスケジュール

- ・コアメンバー20 名が、TIB を中心に活動開始 (2024 年 12 月)
- ・学生ボランティアの募集開始(1月30日)
- ・海外のエコシステム等に詳しいメンターとの 壁打ち等を通じて、STT2025 の企画案を練り上げ
- ・プレイベント"WASABI"@TIB

(1回目: 3月20日、2回目: 4月下旬)

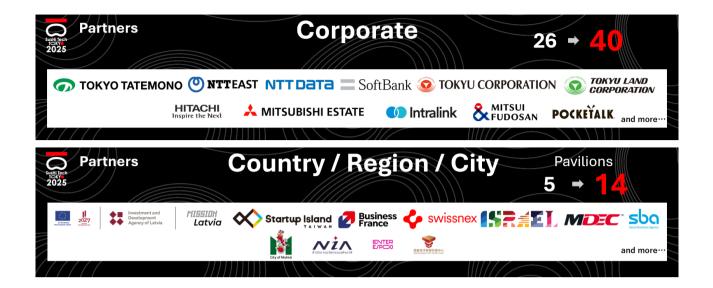
・STT2025 の運営を担い、イベントを盛り上げ(5月8-10日)



(3) イノベーションの創出やスタートアップの成長につながる新たな出会い

① 多様なパートナーの参画

STT は、日本や世界の多様なエコシステムプレイヤーが参加し、スタートアップとの交流等を通じて、イノベーションを生み出します。STT2025 では、パビリオン等を出展する大企業や国・都市等のパートナーが前回を大きく上回る規模で参画することが発表されました。



- ・二つ目のポイントは、イノベーションと成長に向けた新たな出会いの創出です。大企業の出展は、前回の 26 社から約 40 社に拡大します。
- ・世界の国・都市も、昨年の3倍近い14のパビリオンを含め、全部で20を超える出展を予定しています。
- ・それぞれの国・地域の一押しのスタートアップが集まり、テクノロジーを競いあいます。

② 500 名の海外 V C の来場を見込む



- ・有望な VC・投資家も世界中から集まります。
- ・今回、特別誘致プログラムで、スタートアップのグローバルな成長を引き出すトップクラスのグローバル VC が集結します。
- ・総勢 500 名の海外 VC の参加を見込んでいます。

③ 前回よりスケールアップし、さらに実りあるイベントへと進化

プレゼンテーションの最後に、出展スタートアップ、商談件数、参加者数のいずれも、アジア最大級となった前回を大きく上回る、野心的な目標が明らかにされました。





- ・大幅にバージョンアップしたコンテンツで、STT2025 は、よりスケールが大きく、より実りある イベントへと進化を遂げるでしょう。
- ・出展スタートアップ 500 社、商談件数 5,000 件、参加者 50,000 人。 3 つの「5」です。

今回の、TIB Global Day 2025 winter には、700 名を超えるスタートアップ、大企業、支援機関などの多様なプレイヤーの皆様にお越しいただき、エコシステムのグローバル化や、SusHi Tech Tokyo 2025 への関心の高さをうかがうことのできる1日となりました。

開催まで 100 日を切った SusHi Tech Tokyo 2025 にどうぞご期待ください。



リンク

・SusHi Tech Tokyo 2025 公式ホームページ https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/



・Tokyo Innovation Base 公式ホームページ https://tib.metro.tokyo.lg.jp/



問い合わせ先

(SusHi Tech Tokyo2025 全般に関すること)

東京都 スタートアップ・国際金融都市戦略室 イノベーション推進部

担当:三浦 電話:03-5000-2648

(未来体験パビリオンに関すること)

東京都 政策企画局 計画調整部 プロジェクト推進課

担当:前田 電話:03-5388-2088 (内線) 21-176